	電気電子コース		
科目名	実践エレクトロニクス	担当教員	佐々木 伸一
講義時間	各回90分×5回		
講義概要	概要 光センサを利用したライントレーサを例にハードとソフトの開発を体験する. 具体的には、各デバイス(抵抗、コンデンサ、ダイオード、トランジスタ、フォロセンサ等)の 基本的な使い方を学ぶとともに、制御基板のパタン設計演習を実施する. さらに、制御基板 を用いて、スイッチ情報の取り込み、フォトセンサからのアナログ情報の取り込み、H ブリッジ 回路の制御などを体験する.		
講義内容	第1回(1)講座概要説明 (2)各機能ブロックの説明(センサ、電源、データ処理部、駆動系) (3)使用デバイスと使い方 1)抵抗 2)コンデンサ:信号用、平滑回路、雑音 第2回(3)使用デバイスと使い方 3)三端子レギュレータ 原理、発振防止(コンデンサ、電源パタン) 4)トランジスタ(動作点、電流制御、電流増幅率) 5)発光ダイオード(電流の決め方:Vfから計算、特性図から負荷線を利用) 6)フォトトランジスタ、フォトダイオード、Cds 第3回(3)使用デバイスと使い方 7)モーター制御(Hブリッジ) 8)リセット回路 9)スイッチのつなぎ方 第4回(4)回路図説明 (5)プリント配線板の制御基板のパタン設計演習 (6)プログラム概要説明 第5回(7)1/0端子制御演習(プログラミング) 制御基板を用いた LED 点滅、スイッチ入力処理など		